NEWS RELEASE

2014 年7月2日

各位

会社名　日本エマージェンシーアシスタンス株式会社
代表者名　代表取締役社長　吉田　一正
（コード番号：6063　東京証券取引所JASDAQ）

日本エマージェンシーアシスタンス、国際教養大学と学校法人向け危機管理サービスに関する契約を締結

日本エマージェンシーアシスタンス株式会社(略称：EAJ、本社：東京都文京区、代表取締役社長：吉田一正、URL：http://emergency.co.jp/)は、公立大学法人国際教養大学（所在地：秋田県秋田市)と学校法人向け危機管理サービスに関する契約を締結し、2014 年7月からその提供を開始いたしました。

国際教養大学は、グローバル化の進展に対応し、「国際教養」という新しい教学理念を掲げ、開学以来、幅広い知識と柔軟な思考に基づく判断力を兼ね備えた実践的な人材の養成を目指して、「豊かな教養教育」と「実践的な外国語のコミュニケーション能力」を基盤とする新しい大学教育を提案、実現されてきました。

また、国際教養大学は、2012 年 10 月、文部科学省の「グローバル人材育成推進事業」に採択され、グローバル人材育成のためにこれまで同大学が進めてきた取組を一層充実させ継続しつつ、教育目標を『グローバル人材の育成』から『グローバル・リーダー人材の育成』へと高めておられます。

国際教養大学のカリキュラムは「授業はすべて英語で行う」「1 年間の寮生活」「少人数教育」など多くの特徴がありますが、その中に「全学生は 1 年間の海外留学が義務」というものがあり、在籍学生が卒業までには必ず海外留学することになります。

そのため毎年、多くの学生が海外留学されますが、一方で昨今、邦人が海外でトラブルに遭うケースが増加しており、国際教養大学でも学生の海外危機管理体制整備を進めてこられました。

当社は、今回、危機管理プログラムの一環として、同大学に学校法人向け危機管理サービス「OSSMA（※）」を提供することになりました。

当社は、大学向けの危機管理および派遣留学生向けの危機管理の両サービスを提供し、国際教養大学の海外での危機管理および重大事故発生時の対応および派遣留学生の海外での危機管理を支援いたします。

政府は大学の国際的な地位向上を通じて、産業競争力の強化を推進しています。また、昨年6月に閣議決定された「日本再興戦略」において政府は、「20年までに日本人留学生を大学生等は6万人から12万人、高校生は3万人から6万人へそれぞれ倍増させる」ことを決定しております。

このように、グローバル人材育成事業は、我が国の重要政策の一つです。そのため、各大学の海外交流活動は、今後、活発化することが予測されます。

当社はこれからも、大学および派遣留学生の海外での安全・安心のための様々なサ―ビスを提供し、将来を担う学生のグローバル人材化に貢献してまいります。

※OSSMA とは、Overseas Students Safety Management Assistance の略

■提供するサービスについて

大学等学校法人向け危機管理サービス OSSMA は〈大学向け支援サービス〉と〈派遣留学生向け支援サービス〉を併せたサービスです。具体的に以下のサービスを提供します。

〈大学向け支援サービス〉

① 重大事故発生時の対応サポート:
・重大事故発生時に、事故対策本部設置と運営に関して支援とアドバイスを提供し、併せて海外危機管理の高い知見を有するマスコミ対応専門家の紹介も行います。
・職員や保護者が現地に渡航する場合の航空券や宿泊先の手配、および現地通訳や移動手段手配等、現地渡航後の現地活動を支援します。
・事故の程度によっては弊社職員を直接現地に派遣し対応を支援する場合もあります。

② 危機管理情報の配信:
・世界各地の治安、自然災害、テロ、暴動や感染症など最新の情報を随時提供します。
・渡航先別に治安や医療事情をまとめた現地情報も提供します。

③ 危機管理オリエンテーションの実施:
・渡航する学生対象に危機管理オリエンテーションを実施します。

④ その他:
・危機対応シミュレーション訓練を実施します。
・国際交流にかかわる教職員向け勉強会を実施します。
・危機管理マニュアルを作成します。

〈派遣留学生向け支援サービス〉

① OSSMA ヘルプラインの設置とアシスタンスのご提供:
・24 時間 365 日日本人が日本語で対応するヘルプラインを提供します。怪我や病気の場合、現地の医療機関の紹介や予約手配をいたします。
・必要に応じて治療費用・入院費用の支払い代行や医療通訳の手配、日本語による医療機関情報の入手、帰国搬送の手配をいたします。
・医療以外のトラブル(盗難や紛失、保護者からのご相談等)にも適宜アドバイスや支援を提供します。

② OSSMA LOCATOR による学生情報の管理・安否確認
・Web 上で会員情報や会員の所在を閲覧管理できるシステム「OSSMA LOCATOR」を用いて留学中の学生の生活を見守ります。
・OSSMA LOCATOR からは定期的に現地滞在中の会員へメールを発信して安否を確認します。また災害発生時などの緊急時には臨時安否確認メールを発信し、会員がメールに応答することで無事を確認します。
・メールの返信が無い場合は、電話による安否確認を行い、それでも安否が確認できない場合は、現地大学や現地警察等と連携しながら学生の捜索を行います。

■本件に関するお問合せ先
管理部 IR 室
電話:03-3811-8121

以上

日本エマージェンシーアシスタンス株式会社
Copyright Emergency Assistance Japan Co., Ltd. All right reserved.